

# SEEDS

伊東市立南中学校  
第1学年 学年だより  
第3号  
令和2年 4月21日(火)

## 時間差登校

入学式以来の対面でした。マスク姿なので、顔を見ることができないのが残念ですが、真剣なまなざし、かわいらしい笑顔、しっかりとした挨拶の声や姿に会うことができ、嬉しかったです。生徒のいない学校は、授業もできないし、生徒と話をすることも、笑い声を聞くこともできず、寂しい思いをしていたので、わくわくしながら待っていました。生徒が密にならないように、教室の座席を工夫したり、時間短縮になるように事前に配付物を机上に置くなどの努力をしましたが、伝えることや、書いてもらうものなどが多くあり、予定より長い滞在になってしまい、申し訳ありませんでした。

### 27日の提出

- ・結核検診、運動器検診問診票
  - ・スポーツ振興センター加入同意書
  - ・心臓検診問診票
  - ・PTA総会書面評決
  - ・自学ノート（最低7ページ）
  - ・社会のプリント（2枚）
  - ・英語のプリント（3枚）
- （・20日に提出できなかったもの）



### 持ち物

- ・生活ノート
- ・カルトン+カルトンバック
- ・課題ファイル

ほんの数分でしたが、顔を見て元気なことを確認でき、うれしい時間でした。目を見て挨拶をしたり、提出物を確実に出したという姿がたいへん素晴らしく、一刻も早く通常登校に戻り、充実した学校生活を1年生と共に送りたいと心から思います。 <1組 山田隼也>

2回目の登校でみなさんがどのような表情をして来るのか、楽しみにしていました。短い時間の中、真剣に話を聞く姿が素晴らしかったです。自分のなりたい姿に向かって頑張りましょう。

<2組 太田泰成>

久しぶりの登校・再会でしたが、状況を理解し、落ち着いて過ごしていて立派でした。また、課題の多さに驚きながらも、丁寧に計画を立てて頑張ろうとする姿勢が見られ、嬉しく思いました。学校が再開になり、早く全員で過ごすことができたらと思います。 <3組 杉本麻実>

短い時間での様子ですが、休校中の生活を聞いた際に、自分の生活についてハキハキと答えた生徒が多く、気持ちを切り替えて頑張ろうとしていることが伝わってきました。また久しぶりの登校でも落ち着いて、今やるべきことを考えて生活ができていました。 <4組 池谷進>

わずかな時間で、限られた生徒としか話せませんでした。制限がある中でも、自分ができることを考えて生活しようとしていることが伝わってきました。普段とあまりにも違う中でしたが、よく話も聞いて、自分で考えて行動する姿が素晴らしかったです！ <5組 川瀬忠浩>



☆一週間分の課題を配布しました。1日50分を授業と同じように、4時間以上勉強します。生活ノートに毎日の計画と実行内容を記入し、日々の振り返りを書くことになっています。週末には保護者からの言葉をいただくと助かります。長い休校になり、生徒の生活リズムが崩れること、50分×6時間の学校での授業への耐久力が落ちることも心配です。まずは起床時間を変えることなく、健康に過ごすことができるよう、ご家庭での指導をよろしくお願いいたします。